

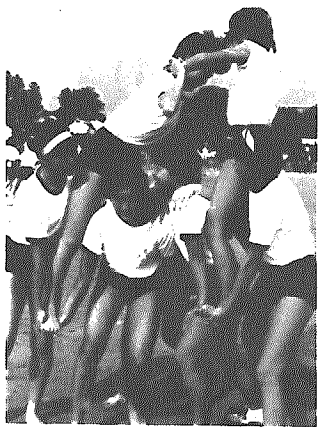
いい顔、ありがとう

●この広報紙にあなたが
写っていましたら、総務課
企画係(☎824-111)内線
二二五へご連絡ください。
写真をさしあげます。



騎馬の身にもなってよ!!

岩室中学校体育祭



先月十四日、岩室中学校で体育祭が行われました。~大空にはばたけ友情の翼~をスローガンに、生徒たちは青軍、赤軍、黄軍、白軍の四チームに分かれ、騎馬戦や軍団対抗リレーなどに猛ハッスル。また応援コンクールでは、カラフルな衣装でアイデアを競い合いました。



敬老の日の先月15日、金子村長や藍沢村議会議長らが、今年90歳になった朝妻キサさんから6人を長寿のお祝いに表敬訪問。「これからも元気でがんばってください」と金子村長がお祝いの言葉をかけ、表彰状と記念品の毛布たんぜんを贈りました。記念品を手にしたおじいさんやおばあさんは、「ありがとう、ありがとう」と、とってもうれしそう—。

元気で
がんばって
も

村長らが90歳の
お年寄りを訪問



特産品開発に 婦人パワー!!

手づくりの特産物を—と先月1日、岩室村農協にふるさと特産物開発事業による加工施設が完成しました。これは、農協婦人部が年々増加する観光客や遠くの親せきに本村の土産物として、地域でできる農作物を生かしたい、という願いが実ったものです。真空パック器などが設置された施設で、当面はみそづけをベースにした郷土料理の「きりあえ」などを作ることになっています。

舞台の熱演に 大きな拍手

敬老会のアトラクション

先月二十六日に村民体育館で行われた敬老会。そのアトラクションに昨年から保育園児(年長児・六歳児)による発表会が開かれ、招待されたお年寄りを始め園児らの父母も大勢詰めかけ、子供たちの成長に目を細めていました。この日のために一か月以上前から猛練習を続けてきた園児たちはステージで熟演。「火えん太鼓」「さらき



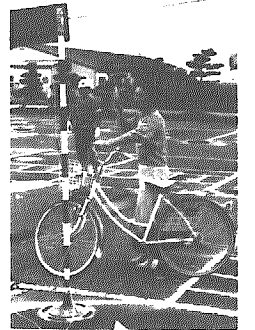
手作りを楽しむ...

親子工作教室

「先生、ここはどうしたらいいの……」。細かな手作業に和納小学校の児童たちが四苦八苦。
先月九日、和納小学校で開かれた学習参観で、五年生の親子が竹とんぼ作りや紙で作る物入れなどの工作にアタック。竹を割ったり削ったりする作業やロール状に巻きつけた紙を箱型に組み立てる作業に苦労しながらも、親子が共同でよく飛ぶ竹とんぼやきれいな花立てが、つぎつぎに出来あがりしました。



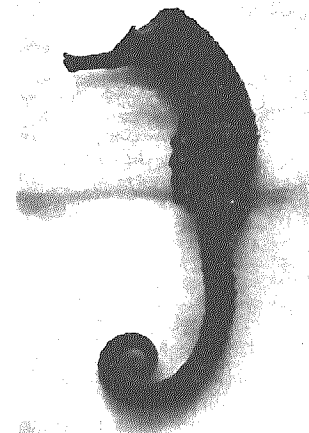
右折、左折もひと安心!



少しでもお年寄りの交通事故防止につながれば、と公民館の高齢者学級で「交通安全教室」が行われました。公民館前の駐車場にミニ信号機や横断歩道、踏切などが設置され、交通指導員の指導を受けながら皆さん模擬コースに挑戦。右折、左折の動作に「こりゃ大変だ…」の声も。

ぼく、竜の落し子、です

間瀬保育園に仲間入り



ぼくは、伝説に出てくる空想の動物、竜の忘れ形見!?といわれる「竜の落し子」です。先月五日、間瀬沖で漁師の本間金哉さん(間瀬七区)の網にかかりましたが、本間さんの好意でこの間瀬保育園に新しく仲間入りしました。体長は約十センチと子供たちの手のひらの大きさ。体形はちよつとグロテスクだけど、「よく見ると愛きようたつぷりね」と言われ、たちまち園の人気者になったんだ。海のロマンを満載したぼくを見たい人はぜひ間瀬保育園に来てね……。

〔竜の落し子〕ヨウジウオ科の沿岸魚。体は硬い甲で覆われ、頭は馬の首のような形。直立して泳ぎ、やわらかい尾で海藻に巻きつく。これを左手に握っていれば、産を軽くすると伝えられています。